

釣果が期待できる3次元曲面を取入れた鉛フリーメタルジグ(鉛不使用の疑似餌)の試作開発

デザイン性の高いスタイリッシュなフォルム、特許取得の合金素材を開発



釣りは難しい。ある人に聞いた。「釣りというのは趣味と実益を兼ねていて実にいいですね」、「いえ、私はキャッチアンドリリース(釣った魚を生きたまま放流)しますから」。別の人に聞いた。「やっぱり釣りってというのはキャッチアンドリリースが基本ですね」、「いえ、私はありがたく頂いてますよ」。…やっぱり釣りは難しい。しかし、何れにしても「釣り」なのだから魚が釣れないと面白くはない、ということだろう。そのためには自分の腕だけではなく、時にいろいろな仕掛けも必要だ。

開発 動機

釣り用のオモリで環境に優しい素材を用いた商品を開発し、実績を上げている釣り具メーカーのフジワラ。業界から高い評価を受けており、次の商品が期待されている。試作したのは「3次元曲面を取入れた鉛フリーメタルジグ」。つまり、釣果を期待できるフォルムで、環境に悪影響を及ぼす鉛を使わない金属製の疑似餌だ。藤原社長は「メタルジグでも3次元曲面を取り入れたデザイン性の高い形状で商品化できれば、国内はもちろん、海外でも受け入れられるのでは」と考えて開発したようだ。デザインの美的には有効的だろうが、ホログラムの処理をどうするかという難題もこの段階では抱えていた。



実施 内容

20年前と比較して約50%も減少したと言われる国内の釣り人口。そんな中でもジグ

を含めたルアーフィッシングだけは年々伸びているらしい。今後の需要増を見込んで、平面基調ではない鉛フリージグ製造の自社技術を確認するために今回の事業に取り組んだ。

まず、鉛が主流のオモリに対して、試作品の作成は特許が申請できるほどまったく新しい合金素材を開発したところから始まる。従来品より強度、靱性が高く、メタルジグ用の素材として極めて有効なこの合金は、フジワラの開発力の高さと独自性を発揮。また、ユーザーからの一層の支持、評価を得られるよう、要望が強かった3次元曲面を採用した。

事業 成果

ホログラムについては、従来品のような比較的平面なジグにはシールでの対応

ができたが、3次元曲面形状だと表面にシワができ、商品としての価値が無くなってしまう。そこでロール式の「ホログラム熱転写機」を新規導入。

しかし、せっかくの熱転写機も「シートメーカーによって様々な条件がありまして、当初は商品として出せるレベルをまったくクリアできませんでした」と藤原社長。これは実験を重ねることで問題が技術ノウハウになったようだ。また、ジグへ転写後に塗装した場合、乾燥する段階で化学変化を起こしてしまい光沢は減少していたが、UV塗料を照射装置で瞬時に硬化することで解消した。

今後の 展望

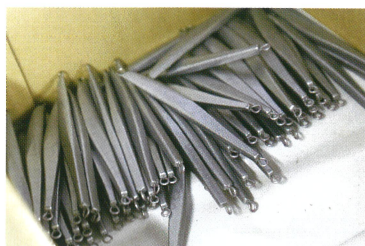
成型では湯引きが生じたが、熔融温度や金型の改良でクリア。コスト面の解決が

できず時間を要したが商品化の目処は付いたようだ。しかし、市場に受け入れられるには通常の使用材料(鉛合金)商品で魚が釣れることを認知させることが重要課題と言える。

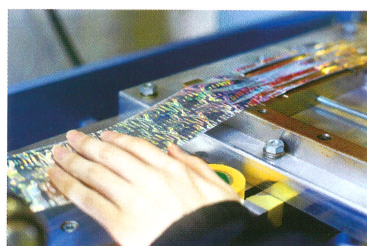
今後の展開としては、商品構成が固まった時期には国際フィッシングショーや催事・イベントなどへ積極的に出展して国内、海外へアピールし、将来的には製造構成の50%を目指したいとのこと。一方、この分野は多品種の品揃えが無ければメーカーとして認めてもらえないらしく、今後の追加開発でジグのバリエーションを増やすことがベストだろう。

革新ポイント!

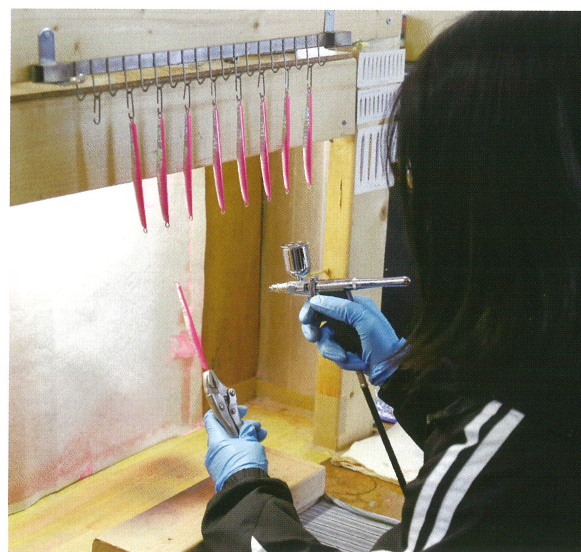
自社一貫生産ができる体制、
独自の開発能力を発揮した特許取得の技術



平面基調ではない鉛フリージグ製造の自社技術を確認、鉛が主流のオモリに対してまったく新しい合金素材を開発。



ロール式になったホログラムシートを独自製法の熱転写、仕上げはエアブラシ吹付けによる、オリジナルカラーに。



次代の手がかかり

代表取締役 藤原鉄弥

私たちは釣りレジャーの地位向上のため、社会と共生できる釣りを目指し、環境に配慮した道具づくりをはじめとして、国民生活を豊かにする釣りの創造に積極的に取り組んでおります。その一環で、数年前から環境に配慮した釣り道具に対して、「環境保全マーク」を当工業会として認定する規程・基準作りを行ってきました。鉛フリー化への取り組みも行い、その厳しい規程をクリアした環境にやさしい製品が申請され、「環境保全マーク(eマーク)」の認定の第1弾として承認されました。



株式会社フジワラ

代表者名 代表取締役 藤原鉄弥

設立 昭和42年

資本金 2,000万円

従業員数 27名

事業内容 釣具製造、釣り、漁業用オモリ製造

住所 北斗市追分3丁目2-7

電話 0138-48-7788 FAX 0138-48-6677

URL <http://fishing-fujiwara.com>

